



**読書習慣で深いコミュニケーションを  
琴平町教育委員会 篠原 好宏氏**

常日頃から、ことひらまちじゅう図書館の取組にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。コミュニケーション能力の大切さが叫ばれ、学校でもコミュニケーション能力の育成に向け、さまざまな取組がなされています。明治大学文学部教授の齋藤孝氏は、さまざまな効用がある読書は、コミュニケーションの上達にもつながると言われています。読書習慣を身に付けたいものです。さらに、読書で一番鍛えられる能力は、本を読んでいるときには、文字を追いつながりながら文脈をつかみ、咀嚼し、著者が何を言いたいのかを理解しながら読み進むことから「文脈理解力」であるとも言われています。私たちは、本を読むときに、そんなに意識はしていないかもしれませんが、文脈を理解するために、考え続けているのかもしれませんが、読書をすることによって、知識や思考を深め、深いコミュニケーションができる人になればいいですね。あまり難しいことは考えなくても、本に触れることは、何かしら心が豊かになっていっているように思います。その機会を与えてくれている「ことひらまちじゅう図書館」を大いに活用させていただきたいものです。



**琴平町文化協会会長 門脇 俊文氏**

「もの憂げに椅子に座った人が、片隅に置かれた本棚から一冊の本を取り出した。熟読するでもなくながし読みしている。文字を追う目がだんだんと生気をおびてくる。やがてその人物は何かを思い出し、気を取り戻したように急に立ち上がった。目はこれまでとは違った活気と希望に輝いている。後ろ姿は明るい未来を暗示するように閃いている・・・」こんな映画のワンシーンを想像してみてください。一冊の本には想像する魅力と、人の心を救い、勇気づける力を持っています。

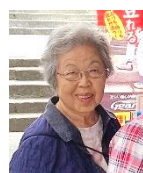
小さな門前町で心を癒す町の図書館としての土壌を作っているのが「ことひらまちじゅう図書館」。「ちょっとこ場」を拠点に、日常生活に溶け込んで20ヶ所に置かれた本棚は琴平町の貴重な文化財です。他の町にはない図書文化の匂う長閑な街角の風景。「まちじゅう図書館」の存在が逐日に定着している。数年先には大きな成果が待っています。焦らずに、着実に奮励してください。熱い拍手をお贈りします。本棚からの一冊が勇気を与え、称賛されやがて乾杯する声が聞こえてくるようです。



**身近にある愉しみ**

**宮武 喜美さん (琴平町)**

まちじゅう図書館が身近にあり嬉しい。本棚にある色々なジャンルの本を選んで読みながら、昔の事を思い出して、懐かしみ、これからの生きる活力を得たりしています。この読書の時間は私にとっての至福の時間です。これからも読書を愉しむ時間をまちじゅう図書館と共に作っていきたいと思っています。



**精一杯の声援を送ります**

**岩崎 香代子さん (琴平町)**

令和元年の7月に何気なく覗いてみたら素敵な趣旨で開かれている友愛の本の場でした。県内で唯一図書館のない土地にこんな優しい場所があるなんて。以来、熱烈なファンで図書の利用をさせて頂いています。もっと拡充する日まで八十路半ばの私は精一杯の声援を送ります。本は知識の宝庫です。折角の善意のこの場所がもっと認識されて利用されるようにお勧めします。



**小さな本棚を開けてみて**

**香川 恵子さん (琴平町)**

子どもが3歳になるころ『庭のほitori 図書館』にあった『子どもはみんな問題児 (中川季枝子/著)』という本に出会いました。その本を読んで保育園へ通わせるきっかけとなりました。まちじゅうにある小さな本棚の扉を開けてみようか迷っている方、ぜひ開けて利用してみてください。

**本の寄贈者からの応援メッセージ**



**絵本作家 小林 豊さん (東京都)**

素晴らしい活動をしていますね。町の日常生活の中に本を置けば本を通じていろいろな人がいろいろな方法で交流が開けます。面白い試みです。ぜひ頑張って！応援しています。

**I.Yさん (山形県)**

友人が御地・琴平町で働くようになり、それに伴い貴会の活動を知りましたので、微力ながらお力添えできればと思い、お届けした次第です。



**松見 涼子さん (高松市)**



3年前に四国新聞に「ことひらまちじゅう図書館」の記事が載った時から、やっと本の寄贈が叶いました。大事にしていた本ですが誰か欲しい方に繋がったら嬉しいです。

**編集後記**

琴平町は文化や歴史を持つ町です。人と人の集いから町の誇りや次世代への郷土愛が生まれ、本を仲立ちとする中で、心の豊かさも生まれると思います。またコロナ渦で人が集まれなくなっている今、顔が見えるアナログな私たち図書館は、必須な存在意義を持つと考えます。この活動は「微力だけど無力じゃない」と信じ、仲間たちと共に続けて参りたいと存じます。

ことひらまちじゅう図書館代表 嶋田 貴子

**お問い合わせ**

ことひらまちじゅう図書館事務局  
〒766-0004 香川県琴平町榎井 891-1  
琴平町地域福祉ステーション内  
TEL 0877-75-1371  
<https://kotohira-machitosho.com>



ことひらまちじゅう図書館

検索

